

委託金入金のご報告

5月25日、飯能市より放課後児童対策事業委託料1回目(年額の2分の1)の入金がありました。

今回入金分の委託料の明細は以下のとおりです。

(単位:千円)

	加治けやき	加治さくら	飯一どろんこ	飯一あおぞら	双柳たけの子	原市場かたくり
基本額	1,730	1,872	1,793	1,777	1,458	1,793
開設日数加算	315	315	315	315	315	315
長時間開設加算(平日)	149	149	149	149	149	149
長時間開設加算(長期)	234	234	234	234	234	234
障がい児	874	874	874	874	874	874
障がい児受入強化	0	0	0	0	0	874
処遇改善	790	790	790	790	790	790
支援員加算(3人)	477	477	477	477	0	477
民営運営費加算	175	175	175	175	0	175
合計	4,745	4,887	4,808	4,792	3,821	5,682

合わせて、2016年度委託金・補助金の精算分も入金されました。(総会資料P.15参照)

委託金の2回目は10月に入金となります。

「基本額」が各クラブで異なるのはなぜ?

「基本額」は放課後児童クラブの開設日数や児童数、運営形態に応じて金額が決められています。

利用希望日数をもとに計算した児童数の年間平均人数が36~45人の区分が最高額3,774千円となっています。

児童数が多くても、少なくとも最高額3,774千円から減っていくようになっています。71人以上になると、2,917千円と大幅に少なくなります。36~45人が一つの支援単位として「適正規模」なのです。

皆さんが在籍するクラブはどうでしょうか?

上の表のとおり、補助は様々な項目があります。これで終わり、ということではなく、その時々的情勢に応じて変化するものです。2017年度においても改善が見込まれていますので、少しずつご紹介していきたいと思えます。

「日本の学童ほいく」6月号のP.81~83にも紹介されていますので、興味のある方はご覧ください。

パート指導員募集中!

新年度がスタートして、子ども達は学童や学校にもすっかり慣れてきた頃でしょうか。あと1ヶ月もすれば、お待ちかね(!?)の長~い夏休みに突入します。クラブの会では、子ども達と共に放課後、そして来る夏休み(冬休み・春休みも!)を過ごしてくれる指導員を募集しています。お知り合いに子どもが大好きな人で学童保育に興味のある人がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください! 詳細は事務局まで♪

日本の学童ほいく 6月号 特集「つながる笑顔、父母会」

毎月半月ばに保護者の皆さんにお配りしているほいく誌。6月号は父母会についての特集でした。

保護者4人、指導員1人の記事の中で、『「実態を知り、共に改善を」と願って』(静岡県・河井氏)を読んで思ったのが「統一前の飯能の学童もこんな感じだったろうな」ということ。クラブの会として統一運営をするようになって早13年、かつての学童っ子が今度は保護者として学童に関わることになる位、月日は流れました。「どんな感じだったのかな?」と思った方! どうぞP.13~16をご覧ください。

P.25のミニコラム「ホッとできる保護者会を」の冒頭、「夜出るのがしんどいわ~」「...その日は大急ぎでご飯作ってたべさせなあかん」などなど...その気持ち、共感できます(^_^)

ほいく誌には共感できる記事や子どもと一緒に読める記事があったり、知らないことや難しい内容があったり様々です。ちょっと手が空いたとき、もしそこにほいく誌があったら、開いてみてはいかがでしょうか。

7月号特集は「安心して関係が築ける人数に一集団の規模を考える」です。現在、双柳小と飯一小に分割の動きがありますので、気になる特集です。どうぞご覧ください!